

2022年8月3日
西日本旅客鉄道株式会社

水平リサイクルのための 使用済みPETボトルの供給に向けた基本合意の締結について

西日本旅客鉄道株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：長谷川一明）は、株式会社サーキュラーペット（本社：東京都港区、代表取締役 エルワン・イノー）と、循環型社会構築をめざし、PETボトルの水平リサイクル推進のため、JR西日本グループが事業活動を通じて排出する使用済みPETボトルについて、株式会社サーキュラーペットが運営するPETボトルリサイクル工場への供給に向けて今後具体的な条件を協議する旨の基本合意を締結いたしました。

まず、2023年度中にうめきた（大阪）駅（2023年春開業予定）を含む大阪エリアの使用済みPETボトルの供給を開始し、順次、供給量を拡大する計画です。

JR西日本グループは、気候変動への対応をはじめとする地球環境保護の取り組みを通じて、事業活動の基盤である社会の持続可能性を高め、お客様の暮らしを支えつつ、社会インフラ企業グループとしての使命を果たし続けることで、当社グループのめざす未来である「人々が出会い、笑顔が生まれる、安全で豊かな社会」の実現に貢献してまいります。

（関連情報）

■「株式会社サーキュラーペット」について

株式会社サーキュラーペットは、2021年9月、ヴェオリア・ジャパン株式会社、三井物産株式会社、株式会社セブン&アイ・ホールディングスの3社によって設立された、使用済みPETボトルを用いてPETボトル原料へ再資源化する「ボトル to ボトル」事業を行う企業です。2023年度中の稼働開始をめざし、岡山県津山市にPETボトルリサイクル工場を建設中であり、事業を通じて、環境負荷低減や脱炭素化を推進し、豊かな地球環境を未来世代につないでいくため、循環型経済（サーキュラーエコノミー）の確立をめざしています（同社企業WEBサイト：<https://cpet.co.jp/>）

■JR西日本グループの地球環境保護の取り組み（当社WEBサイトより）

<https://www.westjr.co.jp/company/action/env/>

■ecoステーションうめきた（大阪）駅の環境の取り組み（当社プレスより）

https://www.westjr.co.jp/press/article/2022/08/page_20524.html

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に12、13、14、15、17番に貢献するものと考えています。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

